

# 個人番号法の成立によって、情報管理はどう変化するか

- 2013年の通常国会には「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」案（個人番号法案）が国会に提出され、審議が行われている。国民一人ひとりに個人番号を付与する制度が導入される。この法案は個人情報保護法制の特別法として位置付けられており、情報セキュリティについても厳しい罰則付きで特則が設けられている。この法案の成立によって、情報管理がどのように変化するのかについて説明する予定である。

岡村久道